

KOLA

岸和田オリエンテーリング協会
 [編集部] 〒596
 岸和田市小松里町477-2
 横田 実
 第103号 1992年6月5日発行
 (定価 200円)

ASIA-PACIFIC ORIENTEERING CHAMPIONSHIPS RELAY APOC リレ-

1992年5月5日(火) 愛知県野外教育センター

千万町

Zemanjou

愛知県額田郡額田町

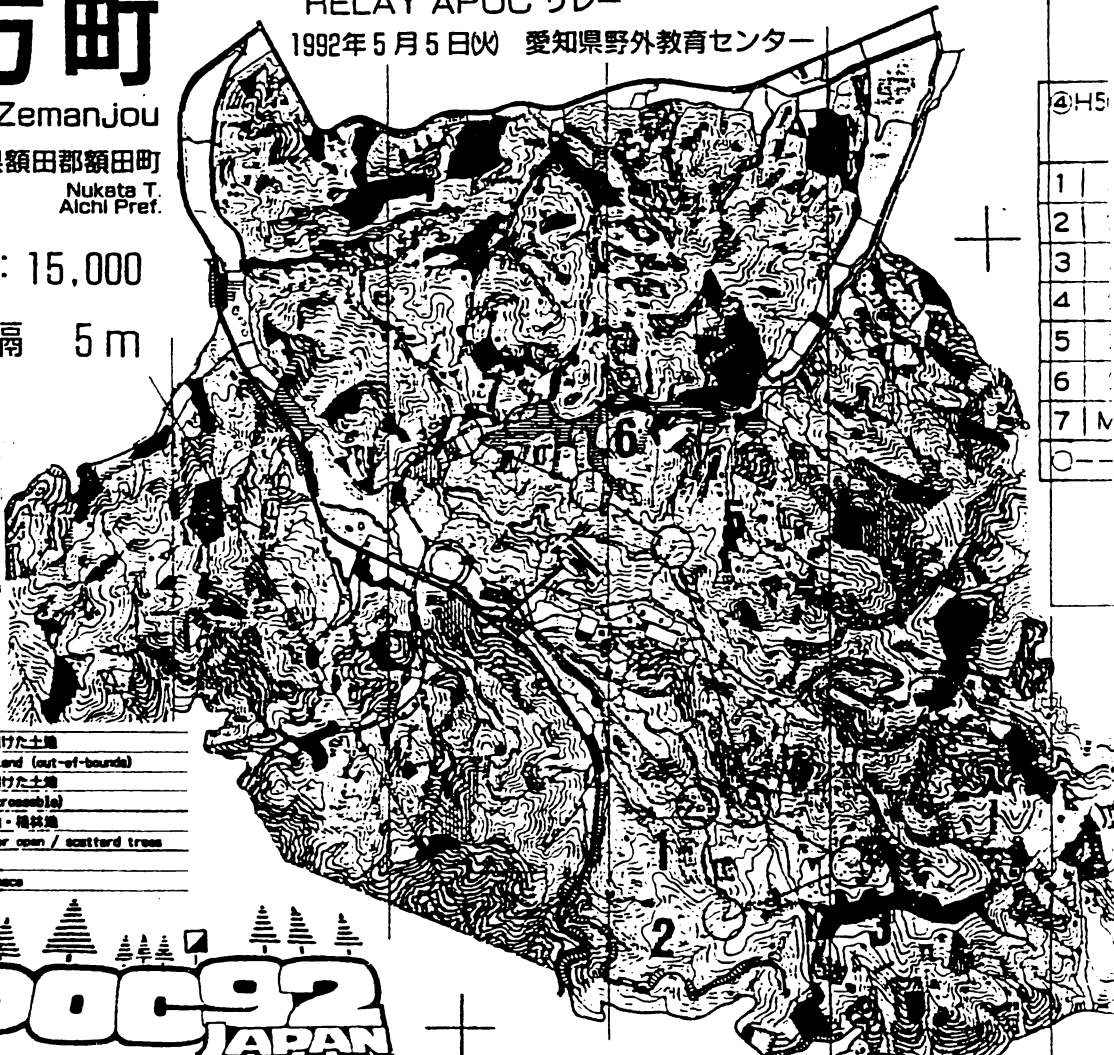
Nukata T.
Aichi Pref.

縮尺 1 : 15,000

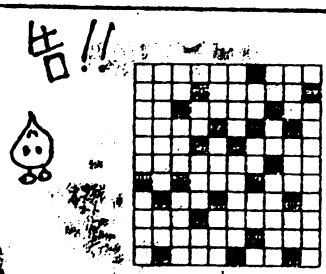
Scale
 高線間隔 5 m
 Contour interval

+ 救護所
 First aid
 立入禁止
 Out-of-bounds

立入禁止の開けた土地
 Cultivated land (out-of-bounds)
 立入可能な開けた土地
 Open land (crossable)
 荒廃・伐採地・雑草
 Rough open or open / scattered trees
 樹根跡
 Overcast furrows



④H5
1
2
3
4
5
6
7
0--



KOLA 100号紙上、究極のOLクロスワード
 解答をお寄せ下さい。賞品多数用意致しました。
 100号紙上には、締め切り日の表示がありませんでした。
 104号に解答発表いたします。
 最終締切日を 6月25日消印有効とします。

A P O C 参加記・・・ボランティア運営として5日間 <5 1~5>

※複数日開催の国際大会、久しぶりのビッグ大会でした。走るのにすばらしい富士山麓、走ってみたい気持ちもありましたが、今回は完全な運営として参加させて戴きました。

一つには、ビッグ大会の運営に拘わって運営の勉強になれば、参考になることがあればとの思いから。また一つには、今回は日本のトップランナーであり、運営その他の面でも日本を代表する一人の竹越君が提唱する“ボランティア”での運営参加、それがどういう方法で、どういう面で、どのように拘わって行くのか、などに興味があり勉強をさせて戴こうとも思ったのです。

更にボランティアに応募するに当たり、以前大会が“フェスティバル01”を主催したおりに各クラブの方々にご協力を戴いていた(金額は詳細は不明)こともあり、今回はこちらがの気持ちもありました。

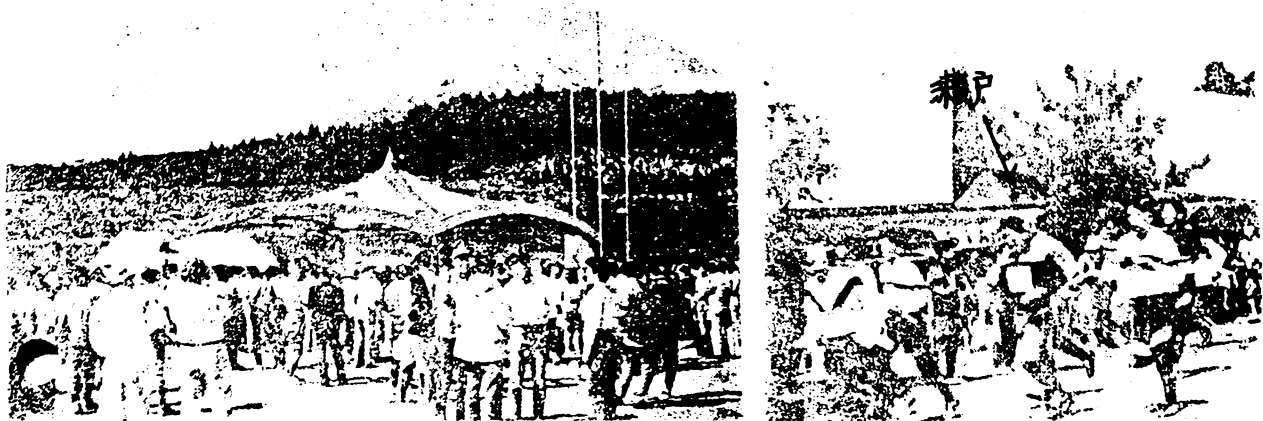
さて、そんな気持ちを抱きつつ昨年から拘わって来ましたが、いよいよ本番。5月1日午後2時過、保さんとのコンドで岸和田を出発。ただ自らが運営したり、参加したりするのではなくボランティアとしての気楽さがあり、旅行を楽しむ気分も隠せません。途中名古屋で川島さんと合流、始めまして…と話始めると、なんと1級指導員講習会の同窓生、同じ“養老の会”の仲間でした。どうも私はいろんな所で一緒になった人を忘れる癖?があるみたい、川島さん済みません。予定では午後の9時頃白糸ノ滝近くの宿舎へ到着予定だったのですが、2時間ほど遅れて到着。いよいよA P O C' 92の始まりです。

大会前日である5月2日、宿舎から会場の富士少年自然の家まで若干いつもの?カー01を楽しみ、忙しく準備する多くの役員の方々に合流して、早速昼食、夕食のホカ弁の買い出し?前日ボランティアの弁当の準備がなかったようでした。その後、私は志願して4/29に開催されたイベント大会のポスト撤去のため、御殿場のテラインに入らせて貰いました。保さんは会場の学校の飾り付けへと、お役に立てたようです。そして夕刻より開会式、パーティーとなります。世界各地より13の国と1つの地域の方々約200名の参加とか、さすが華やかです。イングリッシュビーチが出来ない私にとって残念な一時です。世界に友達ができるチャンスがすぐそこにあるのに。ただ、小松の全日本以来顔なじみとなり、友達と思っている韓国の河さんの顔も見られ、ホッとしました。河さんには、翌日お土産としてダイス型コンパスを戴き恐縮します。次回にはこちらから何かお土産として渡したいものです。

5月3日、4日の富士での大会では、静岡県の役員の方々に交じってゴールを担当させて貰いました。多人数でのCカードの処理の仕方、ゴールチャイマーとの連携等に大いに勉強させて貰いました。4日の大会片付け終了後愛知県へ移動するのですが、ゴールデンウィークの真っ最中、何時間かかることやら…と思い気や4時間で着。地元詳しい方が乗っていたからか、他の車等はその後まだ数時間のドライブを楽しんだ模様ですが…



5日のリレー、ボランティアにはあんまり仕事がなく、リレーの不足要員として待機、そこに大阪のOLCからお誘いが、楠見君の代役としてH50クラスへ、“大阪のOLC会長の代役として君臨しようか”などと軽口をたたきながら勇んでスタート!…結果は、同じく代役として出走の山岡さんと同じポストで大ドツボ。あー情けない、30~40分のコースを70分もー。



二のようにしてAPOCも終了しました。大会は成功裏に終わってマスコミ(朝日新聞)にも大々的に取り上げられ、各OLクラブの会報を賑わせていました。しかし、ボランティアとして中立の立場で裏方に入っていると、JOA、静岡県協会、愛知県協会、村越君を始とするボランティアリーダーそれぞれ4者の立場からの不協和音がそこかしこに聞こえて来ます、それぞれに尤もな理屈があり、気持ちがあります。大会が成功裏に終わったからと言って、収めてしまえない部分もありそうです。が、それまでの情報がなかなか届かない関西の、と言うより関係者以外のオリエンティアにとっては理解できる部分より、理解できない部分が多いようにも思いますし、村越君始とするリーダー達の思いに、JOA・各組織がまだ追いつかないようにも感じます。日本のOL界をどのように進めるのか、世界の中の日本としてどのような役割を担って行くべきなのか、JOAを頂点としてオリエンティア一人一人が真剣に考えて行くべきだと思います。

余談として二題、一つはお金。日本は物価が高いのと、大会等の経費がかかり過ぎなのではと感じました。3日間参加して一人9000円、参加料です。韓国では約45000ウギン、驚異的な額として感じるそうです。日本では、大会経費から逆算すると必要なと思ってしまうのですが、その大会経費も今回は推測でシッ千万円?、もっと大会運営も検討が必要ではないかと思わずにいられません。

二つ目には、常識・非常識。大会期間中、特に若い人を中心に(私もは議論するまで塔(何の塔?)!)非常識な言動、行動を目にすることがありました。もちろん年に関係ないのかも知れませんが、いろんな人の寄り集まりである組織には、それなりの秩序エチケットがあると思います。特にOLには他の人のために、自分のために楽しもうと言う精神がなければならぬと思います。OL技術がすぐれていれば…だけなんて、やっぱり一流のオリエンティアではないですよ。

APOCは、でも良かった。おもしろかったし、勉強になりました。関係の皆様ありがとうございました。……と締めくくってAPOC参加記は終了です。

〈T・Seto〉

ザ・コンペ 第1巻 (大阪城公園)

by よこたみのる

5月24日、ついに今年も「ザ・コンペ」の季節がやってきました。オリエンテーリングの季節は、走り回るのには快適の「冬」ということになっていますが、オキテ破りの「夏」に行なわれるこの大会は、公道OLという初心者に親しみやすい形式で開催され続けてきました。5年前は初心者だったぼくも、すでにベテランに分類される頃。ちょっと、物足りなくなってきたかな…と思います。やっぱり、走るだけでは面白くない。探し回る楽しさがOLの面白さだと思います。

ぼくは今回も、勿論Aクラスにエントリー。形式をみると「A…メモリーOL」になっている。やはり大阪OLCは考えているのですね。前文のぼくの心配は杞憂だったようです。ベテランにも楽しめるように、配慮をしていました。



メモリーOLとは、地図を持たずに1つずつホストを覚えていって、次のホストに走る暗記力が重要なポイントになるOLです。もし、ポストが見つからないと、1つ前に戻って覚え直さなくては行けないのです。しかし、今回は何とんでも「大阪城公園」。だいたいの地理は頭の中に入っているのだから、次のポストの地図を見たときに「ああ、あのあたりだな」と思えたので、ぼくにとっては楽でしたね。

今回のコースはジグザグコース。あっちにいったと思えば、こっちにいき…。これが普通のポイントOLなんかだったら、順番通りに回ってただろうかと、考えてしまった。今回は、

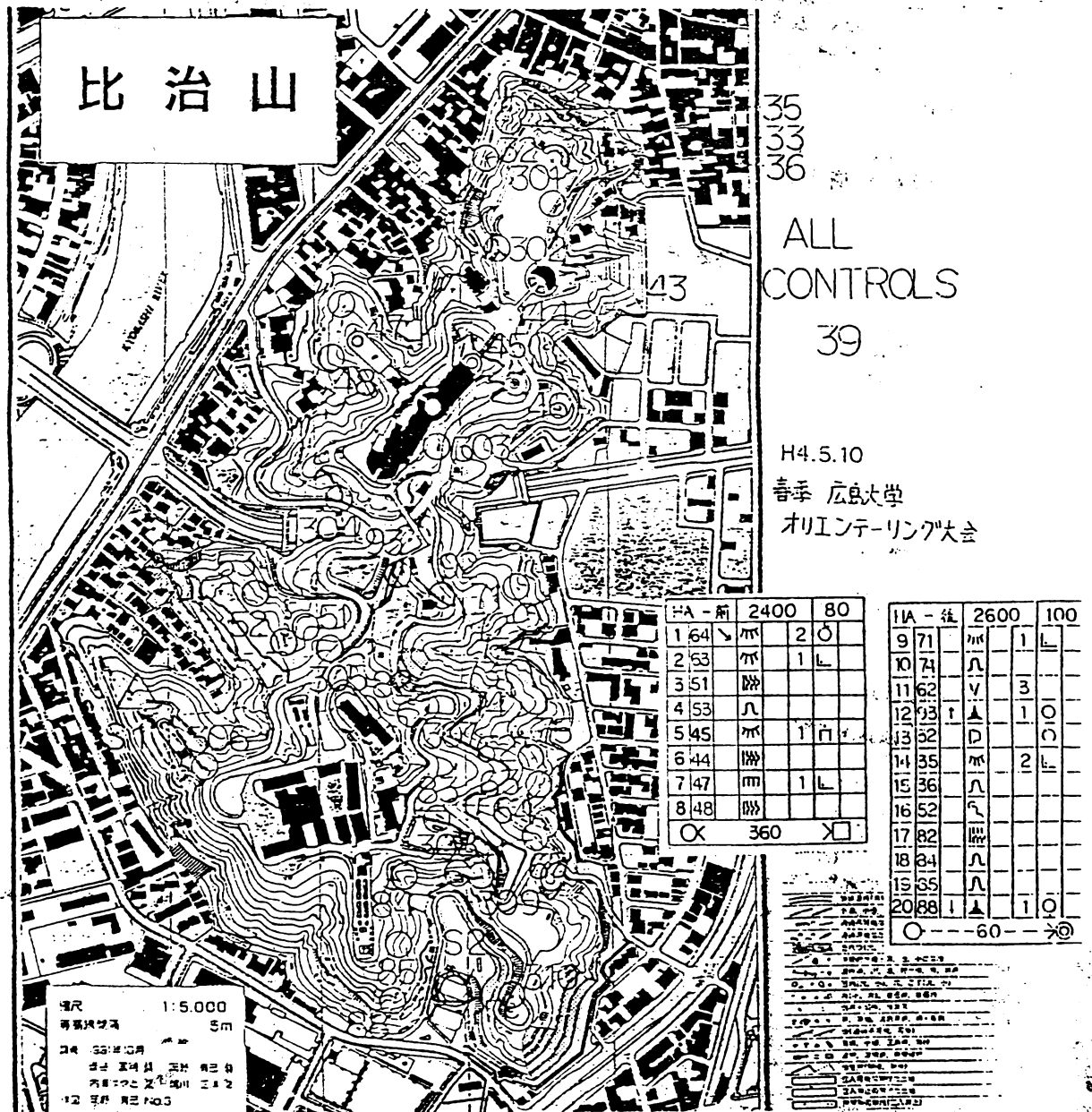
全然迷うことなく、走り通せた。36分14秒。なかなかのタイムである。今年も5連覇に向かってまっしぐら…といかドウカ? (了)

村ちゃんのOLメモ

K 村橋

4月末の京大大会のたいまいの参加料が無駄になり、5月のA.P.O.Cに1日も参加出来ず、くさっていたら、突然やってきました、フリーな一日が、5月10です。何処か大会はやらないか、OLカレンダーを見ると、あった有りました広島大学の大会が有りました。早速参加してきました。

スタートはサイレントスタートでした。自分の不甲斐なさを棚にあげて言いますが、スタート時刻は声を駆けてくれたほうありがたいです。(スタート枠に入るのが遅れ、2分程損しました。余り成績には関係ないのだが?) 地図は狭いゲレンデの為2マップでした。山の西からスタートして東側の山裾に2ポスト、又東側まで走り2ポスト、という様なセットで、久ぶりにOLの走りを堪能しました。



ザ・コンペ一回戦“大阪城”

『五月晴れの下、薫風に吹かれて爽やか汗かき歩記』

5月24日晴れ

一昨年は5回戦とも参加。昨年は全てに不参加。今年は全てに参加する意気込みでまずは大阪城初夏の陣。

奥方と二人でグループ参加の予定が、前夜になってものもらいが出来たとか、腰痛がひどくなったとか、要するに行きたくないという意思のあらわれで「そんならもういい」と決裂。

そこで下の姫に白羽の矢をたて交渉。「中間のテスト中やし、お父さんはいつもムキになって走るよってしんどいからイヤや」と渋るのを、小遣いをやると云う事と、絶対にムキにはならないと云う条件で買収に成功。

いざ出陣。例によって強さん（末の若君と奥方）一家と同行。

強さんのメンバーを見て、これなら彼のグループには無茶に走らなくても勝てそうと内心ほくそえむ。

いつも通り日曜の都心向きの高速は空いていて快調に走れて、大阪城に着く。第一受付を済ませ、第三の受付に行くとき若い（中学生か、高校生）のグループがたくさんいる、寺田一家に勝てても、この連中には相当走らなくては勝てそうにはない、でも姫には走らないからと云う約束がある。

そこで小遣いの上乗せを条件に走ってくれるように説得、交渉成立。

10時24分スタート、いざ合戦。

2番目のポストで16分スタートの寺田一家に、その辺りで先にスタートした若者グループとも遭遇、これはひょっとしたらひょっとする、そこで三たび姫と交渉。優勝したらもう一枚上乗せするという条件を提示、成立。

そこからひたすら走る。とは云っても私が娘と張り合っても勝てるわけがない走っては歩き、歩いては走るの繰り返し。

サッキの展示会も横目に（本当はゆっくりと見たかったのだが）走る～走る～自分でわかるこれはかなりムキになっている。

最終の三つ手前ぐらいで佑介ともう一人（名前は忘れた）に会う。

いつもこの連中を乗せて来る我が同輩の村橋氏が見当たらない、聞いてみると、二人で松原から自転車で来たというからたいしたものである。

この二人は、歩き、歩き、来たからここまで一時間くらいかかっているという、でも最後は負けたくない走り出す。こちら走るがこままでの疲れが出てみる離される。でもこれも効を奏したのか5分40秒でゴール。

強氏が持参したクーラーボックスから勝手にビールを出して飲む、アーうまい五臓六腑しみわたるとはとはこのことか。

何度も速報を見に行く、一度目トップ、二度目、三度目トップこれはいけるかな、娘は小遣いの上乗せがあるから嬉しそう、四度目、ン！48分台が出ている。娘の落胆した顔が浮かぶ。

でも木陰をわたる五月の爽やかな風が走って汗をかいてほてった肌に心地よく感じられた一日であった。

オリエンテーリング

寺田 堯

いか焼きがうまかった。手がべとべとした。
オリエンテーリングはおもしろかった。

大阪城OL大会にて



えす・えぬ



KOLAナイトOL大会

岸和田エンターテインメント

in 大阪城公園

1992. 8. 1. <土>

- **集合場所** 大阪城公園 大噴水前！
- 交通** 大阪城公園南東角。JR環状線森ノ宮駅下車すぐ。
- **受付時間** 午後7時から 午後7時40分まで
- **スタート** 午後8時から 午後8時40分まで
40分タイムトライアル
- **競技形式** スコアOL+?OL+おとりポスト付
- **使用地図** ナイトOL用オリジナルカラーコピー地図 1:7500 2m
(元図・大阪OLC作成=大阪城公園N03=)
- **クラス** M-男性 年齢制限なし W-女性 年齢制限なし
- **参加料** 一人 800円
- **申込先&問合せ先**

〒596 岸和田市 小松里町 588-1

寺田 強 苑

TEL 0724-43-4904

FAX 0724-43-4910

申込は、はがきまたはFAXで、住所・氏名・性別・年齢・所属クラブを記入して
上記申し込み先へ。 締切 7月24日(金) 必着

■ その他

- ※ 各クラスに賞品を用意しています！
- ※ コンパス、懐中電灯等の貸出はありません。
ナイトOL用必需品は各自でご用意ください。

■ ビアパーティーへのお誘い

OL大会後、ビアパーティーを開催致します。お気軽にご参加ください。

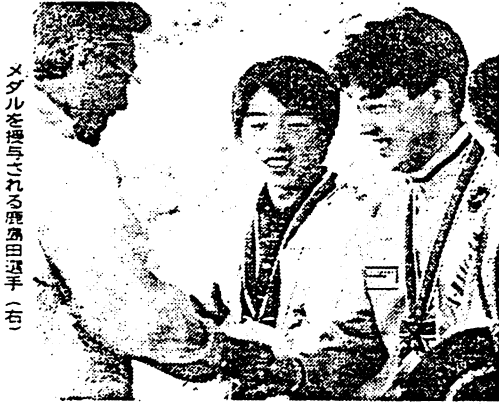
午後9時過ぎより、場所集合場所近く(案内致します)、会費 一人2,000円

～ 走った後のキューッと一杯! 堪えられませんか? KOLA恒例になっています! ～

≡ 翌2日は第12回コンタース練習会へどうぞ ≡



知力と体力で森に挑



メダルを授与される鹿島田選手(右)

セルフコントロールが一番大切

男子エリートクラス(21歳以上)で2位になった

鹿島田浩二選手(東大工学部3年)

「知力と体力の競技ですから、セルフコントロールが一番大切です。ポスト近くではスピードを落とさず慎重に走らなくてはなりません」と話してくれた。今後の抱負は、「来年秋に米国で開催される世界選手権に出場すること」。

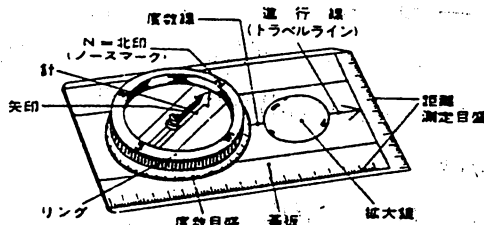
「いいレースでした。外国人招待選手は実力的には上でしたが、自分としては納得できるペースの走り」とニコリ。過去日本選手権ジュニア(二連覇、二十一歳以上のクラスは初参加だが、OJの本場スウェーデンに去年五ヵ月間留学して自信をつけ、このレースに臨んだ。



林の静けさのなか腐植土を踏んで

年「自然のなかを走れる。思ったとおりには走らなかつた」と気持ちいい。地図とコンパス、自分しか頼るものがない。いつかは最初は少し怖かったけど、スリルがある(会社員・女性・23歳・競技歴五年)。「生涯スポーツ」といわれるOJ、インタビュした人全員が「ずっとつづけた」と答へ、「一年に三十回くらいOJ上の大会に参加する」という二十三歳の女性は、「使っていてやりたい。今回そういうお年寄りを見たんです。感動しました」と話してくれた。

シルバーコンパスの各部名称



一木昭男著『新訂 オリエンテーリング百科』大修館書店より

シルバーコンパス

「シルバー(silver)」の地図上の現在地点からとはスウェーデン語で「目録地点に行くために道」の意味。方位磁石と分度器、うに進んだらよいかか簡単物差しを組み合わせたものにわかる。

五万人集まる本場の大会

OJ発祥の地はスウェーデン。軍隊の偵察訓練として始まり、二十世紀にはスポーツとして確立した。北極圏に近いスウェーデンでは、夏は白夜となる。人びとは仕事を終えて午後六時頃か、森に集まり、家族全員でOJを楽しむ。最大の「オリエンテン五日間大会」には観客や家族をふくめると五万人が集まり、優勝者は翌日の新聞のトップで報道され、オリエンティックの優勝者のような称賛を受けるという。

コンパスとマップを手に、森のなかを駆け抜けていくオリエンテーリング（O.L.）。自然に親しむ生涯スポーツとして着実に根をおろしつつある。五月二日から五日まで、92オリエンテーリング・アジア太平洋選手権（日本O.L.協会、朝日新聞社主催）が静岡県富士市と愛知県額田町を会場におこなわれ、総参加者はのべ四千人を数えた。（原田浩一朗記者）



一分通過のスタート。ブザーを合図にマップを取り走りだす
舗道道は一気に走る。走力があるものをいう



選手が一人、木立を抜けて、目指すポストを突き進み、ゴールポストにパンチ。次のポストの方向をコンパスで確認、走り始める。

よく登るのもよく回るのも自由

このころ、よく回っている選手も、よく登っている選手も、それぞれ得意な走り方がある。コンパスで距離を計測して、道なりに進む。一知力と体力のスポーツだ。



手首にむすんだチェックカードにパンチして次のポストにむかう

'92オリエンテーリング アジア・太平洋選手権

自分しか頼るものがないスリル

ゴールした何人かの選手にO.L.の魅力聞いてみた。

「自分でコースを走る楽しさ、きつけれど達成感がある」（社会人）

O.L.ミニガイド

オリエンテーリングとは

自然をゲレンデとして、地図とコンパスを使って地形上の特定の位置に置かれたいくつかのポスト（標）を早く探しあてる競技。三つの競技形式があるが、もっとも一般的なのが「ポイントO.L.」指定された順序でポストを通過し、できるだけ早くゴールインする。個人戦のほか団体戦やリレーもあり、性別、年齢、経験により細かく

マップ

O.L.に用いるマップ（地図）は、一般の地形図にくらべポストを採寸手掛かりとなる特徴物が詳細に記載されており、多色刷り。「小さな地形まで表現してあるほど、地図を正確に読み取ることが要求され、難しく

なります。大会準備で一番大変なのがマップづくりで、何カ月間もゲレンデを調査し、印刷経費まで含めると五百万円かかります」（日本O.L.協会事務局 長・古賀理一さん）という。

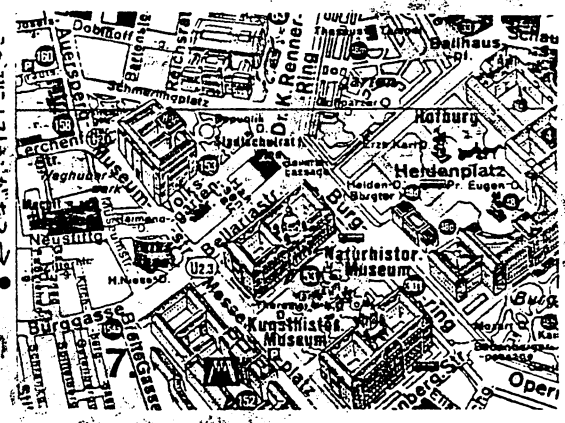


コンパス。今大会のマップは5色刷り

* 海外旅行でOLが役に立った *

今年は、上の子が大学生に、中が高校生にと大変だった？かな？。とはべつに楽しい海外旅行を、それもゴールデンウィークに一番費用の高いときにあこがれのヨーロッパへ行ってきた。オーストリア、ギリシャ、イタリア、フランスと四カ国。(ウィーン、アテネ、ローマ、パリと首都を回った。)

ウィーンで晩の食事がミールクーポンというやつで自分で5つほどの指定されたレストランから選んで食べる。「よし、ちょっと足をのばしてと、」選んだ店に行くのに地下鉄で行こうと決めた。(嫁さんはタクシーというが) というのもホテルの前に地下鉄の駅があったから。この地下鉄の乗りかたが面白い。まずキップを自販機で買い、隣の刻印機で時刻を打ち込む。出入り口にはゲートがなく勝手に出入りする。(ここで失敗。列車の進行方向が日本と反対。だからホームも反対。キップは一方向のみ一日自由に乘れるという仕組みなのであわててもう一度

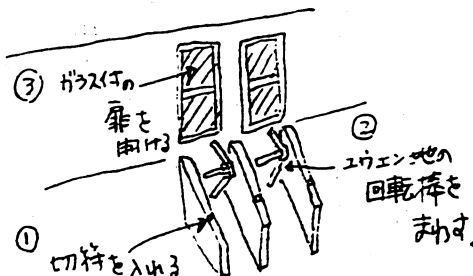


反対側の刻印機で打つ。結局ダブって時刻を打ってしまった。)しかし文字が読めないと乗り継ぎも大変、路線の番号で探すのだが。やっと目的地でおるが出口を捜すのもまた大変。外は午後8時だがまだ明るい。地図を頼りにOLする。が、無い。地図の中にそのレストランが無いのだ。地図の端に店名があるが地図から一本道が外れていた。近くにいたオマワリさんに尋ねるが“エクスキューーズ ミー ホワイ レストラン”と店のパンフを見せる。が、早口でまくしたてられると全くわからん。そしてドイツ語で言う。なんべんも身振り手振りで言うとやっと“ダウン・レフト”が聞きとれた。下って左手にあった。それでもOL



もどきで地図でサムリーディングしたおかげだ。またコンパスを忘れなければもっと良かったのと思った。このコンパスをと思ったのがパリでのこと。

パリで自由時間に美術館巡りで一日を過ごそうと町へ出た。ここでも地図を片手に地下鉄へ。ここは、ウィーンの地下鉄とは大違い。すごく嚴重。



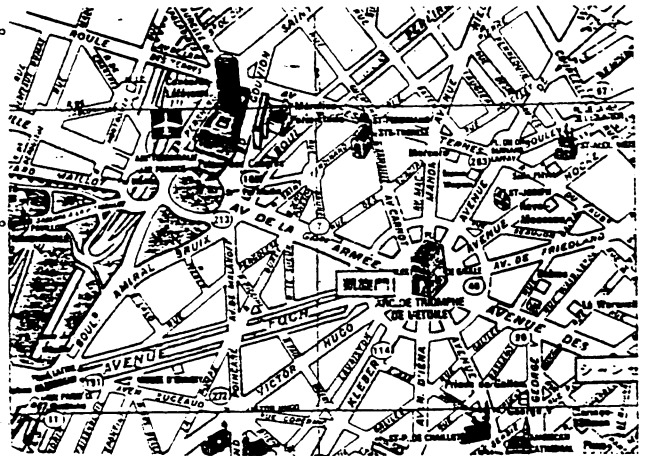
キップを買って自動改札口へ、しかし自動で入り口が開かない。遊園地の入り口にあるような回転棒を自分で回すスタイルだが、これがまた重い、そのうえ扉まである。なんと嚴重なことか。どこの都市

の地下鉄も案内が判りにくい、ことばがわからんのでは話にならん。凱旋門で降りてまた乗るのにもう間違いをしてしまう。(日本でも梅田や難波がわからんのとっしょ)

地上を地図片手に歩いたがパリは道がロータリーで結ばれているので角を3つ回っても元へ戻ってこない。

ガイドから言われていてもすぐ忘れる。サムリーディングも景色に夢中ですぐ指が離れてカメラへ行く。やはりコンパスが必要だった。

いろいろあったが、天気も最高だったし、エスカルゴ(旨いとはおもえないが)も食ったし、モネの『水蓮』の巨大なやつも見た。ミロのビーナスにも触った。



しかし、海外に出て帰ってくると日本が一番だと思う。治安はいいし、食べるものも何でもある。水がタダなのは最高だ。ミネラルウォーターがビールより高い。“そんなアホな?”である。現地の人たちはミネラルウォーターのボトルを持ち歩いていた。だから、レストランで残った水も持って帰った。“郷においては……”の精神だ。

子供3人残して行ったので家は汚れ放題。でも次は5年後くらいにドイツ、イギリス、フランスとパリはまた行きたい。 — 寺田 強 —

五番勝負 その式

永瀬 真一

4月29日(祝) APOCプレイベント兼世界学生選手権大会日本代表選手選考会
静岡県御殿場市

祝日の日の大会というのは、日曜日の大会と違い、前日、遅くまで大学の研究室で実験やっているわけで少しばかりつらい。前回同様、後輩が、私の6分後に追いかけてくる。彼の方が、走力で勝るだけに、かなりのプレッシャーになる。

スタートから1番へコンパス直進。何か変だと思いつつながら、ヤブをもがけば林道に出してしまう。かなり、北へずれていた。こんなことでAPOC本番は、大丈夫なんだろうかと思いつつ、道から1番をアタック。2番で、早くも6分後スタートの宇佐美さん(多摩OL)に追い付かれてしまう。2→3の長い道走りは、後方からユニバー選考会に出ている飯村亜紀子(東工大4年)が来るので抜かれぬよう頑張る。4番の尾根へは、素直に上からアタックせずに、道の曲りからコンタリングで行くが、沢が予想以上に深く、かなりのロスとなり、4番で川合に追い付かれてしまう。5→6の道走りは、走力の差を見せ付けられる。6→7→8では、ルートの良いさで追い上げ、8番では先にパンチ。8→9で再び先行される。しかし、9→10の道走りで、ヤブ道が分かりにくくなっている部分で彼がウロウロしている間に私は上手く通過しゴール。ゴールでは、もしやと思っていたが、2分後に彼がゴール。これで、2勝1敗。飯村亜紀子は、1位で選考会を通過、ユニバーの日本代表となった。めでたい。

H.A.L.	13 渡辺 (東工大のエース)	16 川合 (昨年のエース)	18 永瀬 (2年前の自称エース)	
S→1	6'24"	6'24"	8'07"	
1→2	10'30" (10'30")	6'16" (12'40")	7'25" (15'32")	優勝は多摩OLの
2→3	12'40" (23'10")	13'59" (26'39")	14'35" (30'07")	杉本光正さんで、
3→4	6'25" (33'04")	6'25" (33'04")	9'54" (40'01")	winning time 56'39"
4→5	12'05" (35'15")	4'43" (37'47")	4'53" (44'54")	出走 27人
5→6	11'47" (49'34")	11'47" (49'34")	12'11" (57'05")	
6→7	14'10" (49'25")	3'40" (53'14")	3'30" (60'35")	
7→8	3'22" (56'36")	3'22" (56'36")	2'56" (63'31")	
8→9	15'43" (65'08")	9'07" (65'43")	9'54" (73'25")	
9→10			3'37" (77'02")	3人のベストラップを
10→G	4'52" (70'00")	7'23" (73'06")	0'53" (77'56")	つないでも「65'01"」

5月3日(日) アジア・太平洋オリエンテーリング選手権大会
JAPAN CUP 国際2日間大会第1日(静岡県富士市)

事前に考えていたのは、1日目は守りのOLで、確実にA権を守り、2日目は最初からががが飛ばし、行けるところまで行ってみようということである。

S→1は道を走り、ヤブの角からアタック。1→2の登りは無理せずゆっくりと。(まだ、明日もある)3→4は何となく走りだしてしまい、目の前のヤブが地図上のどれかわからずあせるが、尾根をおりるとそこにはポストが。当てにせずに番号を見ると合っていて、事なきを得た。5→6は、誰とも会わず淋しい。7~10まで確実に取って行く。川を渡り、尾根を登ると、ラス前11番ポストが見え、ほっとした瞬間、右足のかかとに激痛が走った。何か、硬い物を踏んだのかなと思いつつ、パンチ。その後、道に出てもまだ痛い。12番を取ってゴールするのが最短コースと思われたので、右足のかかとをつかないよう走る。テープ誘導の450mは、何十倍にも長く感じられた。ゴール後、右足の裏を見れば、木の枝が刺さって血がにじんでいる。痛い訳だ。しかし、あの靴を貫くとは。その後、富士市救急医療センターで、治療を受ける。五番勝負は、2勝2敗のところでおしまい。秋に再び勝負だ。

フォトOLを楽しんでもらってますか！

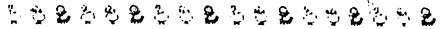
KOLA/ナイトOL（大阪城公園）も決まりました。沢山の参加者をお待ちいたします。好評であれば新春大会同様、KOLAの恒例したいと思います。（会長/瀬戸も同様考えています。参加者50名を超えれば成功と考えていますので皆様ぜひご参加を）

話がそれましたが、今回でゴールです。Nクラスとしては少しむりもありますが、東からスタートして北西へゴールします。



あるT君のコースレポート。

さあスタート。ここは由緒あるところやネ。1番、2番と迷わずとれた。3番ポスト、景色がいいなァ！5番、位置説明ダムとあるが、ここだと思いが地図にはダムの記号が無いぞ。（編集部 註 ダムの記号が / になってます、ゴメンナサイ）気をとりなおして6番にアタック。7番は難しい。写真をよく見ると真中は川だな。ここから8番へどうして行くのか？Nコースじゃないのか？ベテランのS君教えてヨ。よし、一緒にヤブこぎしよう。さすが、山を越えるとドンビシャ。9番もOK。10番これは池の所だな！11番、そしてゴール。ヤッター、面白かったヨ！



ゴールされた方はコピー地図にコースを赤で記入し下記へお送りください。3名様抽選で完走賞をお送りいたします。

締切り 7月15日消印まで

KOLA編集部へ（宛先は会報表紙右上）



<No 8> 8° 小川と小道の交点



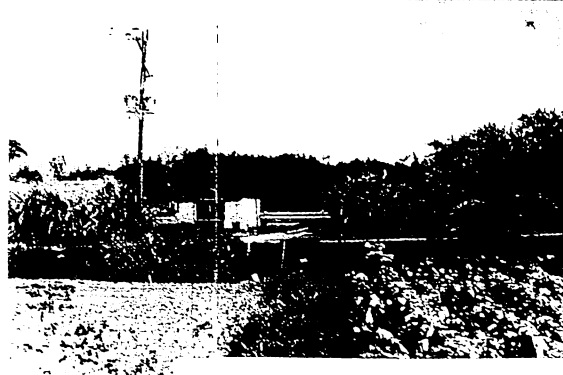
<No 9> 225° 道の交点



<No 10> 160° 池 北西



<ゴール> 315° 道の分岐



<No 11> 100° 小屋 南西の角



	渡辺	浅野	永瀬
S→1	4'46"	4'01"	4'50"
1→2	12'09" (16'54")	9'56" (13'57")	10'12" (15'02")
2→3		4'25" (18'22")	4'14" (19'16")
3→4	2'30" (19'24")	4'12" (22'34")	3'17" (22'33")
4→5	3'31" (22'55")	4'21" (26'55")	3'50" (26'23")
5→6	16'56" (39'53")	15'06" (42'01")	15'26" (41'49")
6→7	5'27" (45'19")	6'33" (48'34")	6'01" (47'50")
7→8	4'31" (49'50")	3'58" (52'32")	5'28" (53'18")
8→9	4'46" (54'36")	7'46" (60'18")	4'44" (58'02")
9→10	17'09" (71'45")	4'37" (64'55")	4'47" (62'49")
10→11		7'13" (72'08")	8'39" (71'28")
11→12	2'56" (75'04")	3'34" (75'02")	3'34" (75'02")
12→G	1'47" (73'23")	1'49" (76'53")	1'53" (76'55")

ベストラップを
つなぐと、67'59"

JAPAN CUP 第1日

H21A2	7,900m	出走110名
1	川崎 輝雄 (OLP兵庫)	56'42"
39	渡辺 純 (東工大OLT)	1:13'23"
52	浅野 昭 (東工大OLT)	1:16'53" . . . 前部長
54	永瀬 真一 (岸和田OLA)	1:16'55"
	中川 隆義 (東工大OLT)	1:45'50" . . . 現部長

H21A2
川崎 1:10'55"

5月23日(土)

右足もほぼ治った私は、後輩の川合とともに、明日行なわれる六大学新歓講習会のためのポスト設置を行なった。新しいOL用の靴は、今までの倍以上のお金を投資した。とはいえ、最初のうちは、おそろおそろかかとを着地させていた。

二人でゲレンデを回ってわかったことは、川合が、せめて私なみのOLの技術をみに付ければ、もっと速くなる。逆に、私がもっと走力をつければ、もっと速くなることです。二人とも、努力すれば、まだまだ、速くなりそうです。そのうち、H21Eで勝負したいものです。しかし、通行不能の土がけと、通行不能の岩がけが同じ表記であることを今回、初めて知ったような奴に2連敗したと思うと...



みんなで行こう神話と伝説の国“島根”へ
 島根で待つのはOLか、宴会か、それとも観光か。決めるのはあなたです。

第4回 島根県スポーツ・レクリエーション祭が7月1,2日(日)に開催されます。その中でOLはくふれあいの里というところでは申込みを一括でと考えています。締切りが6月6日なので至急連絡を。

OLのほかにグランド・ゴルフ、ゲートボール、サッカー等沢山のスポーツ・レクリエーションがあります。

1. 1日の土曜日に出発し晩は「吉備路」の皆さんのご好意に甘え、キャンプ&バーベキューなどはいかがでしょう？(吉備路の皆さんこの提案いかがでしょう？)

ということでKOLAの会員諸氏参加しませんか。みんなでワイワイ乗り合わせて行きましょう。

◎ 個人

(H-男子 D-女子)

クラス	年齢構成等	距離	構成人数
H-A	男性、年齢制限なし	7 km	1人
H-B	男性、年齢制限なし	5~6	
H-C	男性、年齢制限なし	4~5	
D-A	女性、年齢制限なし	6	
D-B	女性、年齢制限なし	4~5	
D-C	女性、年齢制限なし	3~4	

◎ グループ

クラス	年齢構成等(グループ)	距離	構成人数
少年組	15歳以上の男性又は男女混合のグループ	6 km	2~5人
女子組	15歳以上の女性のグループ	5	
壮年組	50歳以上のグループ	4	
家族A組	小学生以上を含む家族のグループ	5	
家族B組	5歳以下を含む家族のグループ	4	
中学生組	中学生のグループ	5	
少年組	小学生の男子又は男女混合のグループ	4	
少女組	小学生の女子のグループ	3	

Ⓣ

物々交換コーナー

楽しく明るい、不用品交換コーナーです。皆さんでご利用下さい。

連絡は当事者間をお願いいたします。公序良俗に反する物、不相当と思われる物は載せられません。掲載希望者は下記へどうぞ。無料です。

また、聞きたい、知りたい、会いたい?、一緒に参加したい、等々伝言版にもどうぞ。

☆ 売ります ☆ カシオMSXパソコン PV-7拡張ユニット付
 ゲームソフト数本付 ￥3000円で 特別
 「☎0724-43-4904 寺田 強」

☆ 上げます ☆
 ☆ 教えて ☆

◎◎◎◎◎いろいろ、なんでも、どうぞ。◎◎◎◎◎

掲載希望 送付先 〒596岸和田市小松里町477-2 横田 実

5月24日 (日曜日)
久しぶりのOLでした。



2	1
4	3

ザ・ジョーパ-回戦 大坂城公園

二枚、ア
ゆせるかも



しんどいよー

。。。いい運動だ！



いか焼き



ソフトクリ-4



うどん



お世話さ

大さ

お世話さ

みなさんも食べがすきに
注意しましょう。
適度な運動
適度な食事。



おホー！

キのメリ
増えた気が

おかしな
予定ではへてるはずが

大会情報&エントリー (出場予定) 情況

月日	大会名	開催地	出場予定又はエントリー
6/7	★ロータクト新歓OL = 稽	泉州高校	
7	・関西学連第1回定例戦	豊能郡・茨木市	
7	天野山PC大会	河内長野市	
7	・京都OLCミニ大会<奥大文字>	京都市	
14	・大阪OLC ザ・コンペ5回戦 (2)	浜寺公園	
14	・第46回大田市OL大会	大田市	
21	・第14回東京大学OL大会	群馬県吾妻町	永頼
28	東海学連定例戦		
7/5	奈良県民体育大会OL		
12	・第4回島根県スポーツ祭OL大会	掛合町おかの里	寺田保、寺田強、
19	近畿OLC連絡会	?	日程は未確認
8/1	★KOLAナイトOL	大阪城公園	
9/23	★神於山コース改定OL大会	神於山	
10/25	・公認 埼玉・小川OL大会	埼玉県比企郡	
11/8	・公認 東日本OL大会	茨城県	
29	・公認 第14回朝日OL大会	山梨県	
1/3	★93 KOLA新春OL大会	大泉緑地公園	
2/14	第4回ふれあい淡路OL大会	洲本市	日程は予測です
3/21	・公認 全日本OL大会	島根県	

大会等については事務局まで詳細をお尋ね下さい。・印は事務局に要項が有ります。

OLは、参加してこそ楽しいものです！みんなで行きましょう！

§先月から今月の各OLクラブの会報には、APOCの記事が満載でした。三日間の国際大会ともなればそれも道理、しかし、これからはオフシーズンで大会情報もチョット寂しくなって来ます。が、地域のミニ大会にナイトOL、夏季合宿等が開催されるようです。行ってみようと思えば結構あるかも。

§どっKOLAしょりラーコンペ92の提出は済みましたか？ 数人の方から提出を受けていますが、見てみると結構おもしろそう！さぁ、まだの方は今すぐに投函してください。

※先月号の大会情報で、ふれあい淡路の日付が間違っていました。また、近畿OLC連絡会、KOLAナイトOLの日程が変わっています。ご注意ください。

また、この時期OL以外の日程も載せられますのでご希望種目がありましたらどうぞ。

Aiming

5月に入ってから、涼しいですね。気候もだいぶいい加減で、雷が鳴ったりひどい夕立があったり、とんでもない天気かと思えば、カラッと晴れてみたりと…。涼しく天気の良い日に身体を思い切り動かしたいのですが、そんなときに限って仕事仕事。最近、身体が鈍ったのか、左肩が痛くて毎晩湿布を貼って寝ています。早く体調がもとに戻らないかな？

